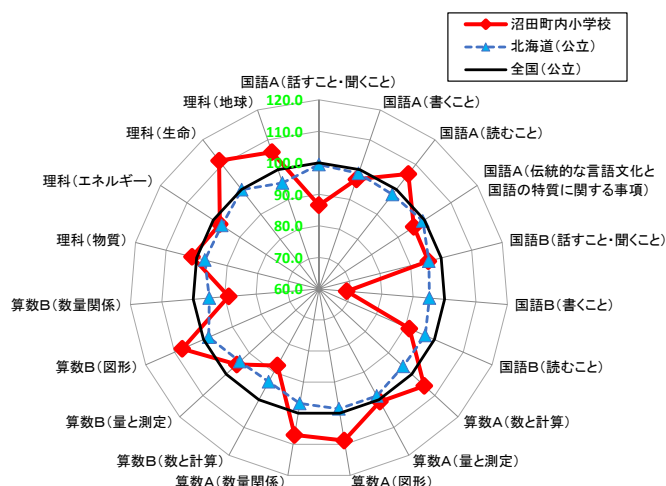


■沼田町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、児童数:14人)

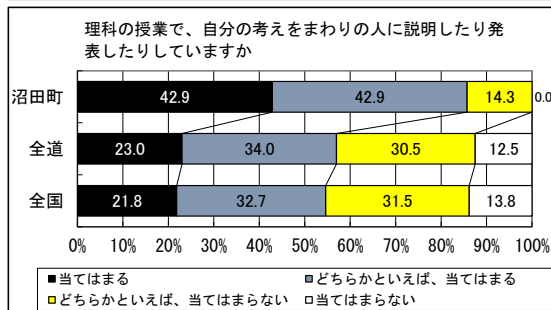
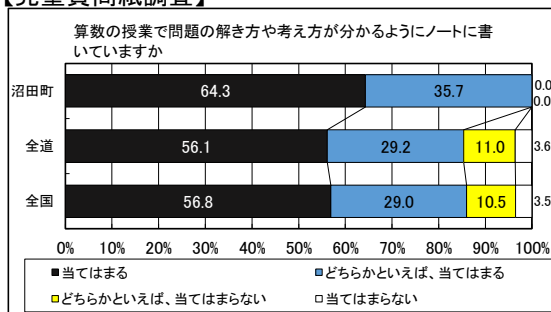
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

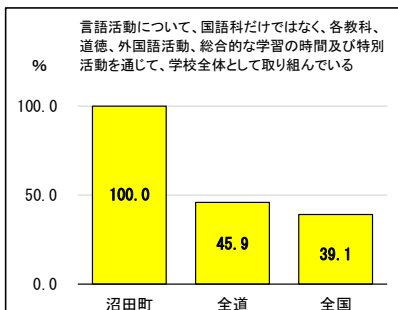
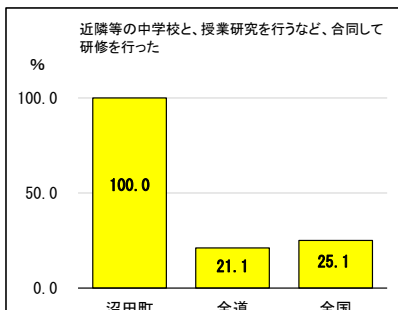
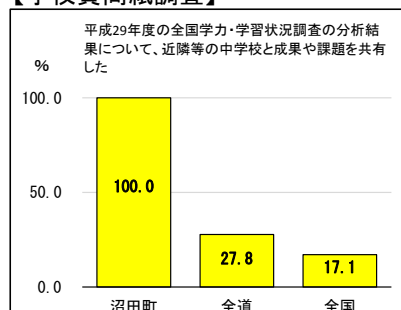
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、全ての領域、Bでは、「図形」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「物質」「生命」「地球」で全国を上回っている。	○ 全国学力・学習状況調査の分析結果について、中学校と成果や課題を共有したり、合同の研修を行ったりするなど、小中一貫教育の取組を充実したことにより、日常の授業改善が図られ、算数Aの全ての領域、Bの「図形」で全国を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「算数の授業で問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いています」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 言語活動について、各教科、領域を通じて、学校全体として取り組んだ結果、問題の解き方や考え方が分かるようにノートに書いた児童や自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりする児童の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 平成29年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校と成果や課題を共有した。 ○ 近隣等の中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行った。 ○ 言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいる。	

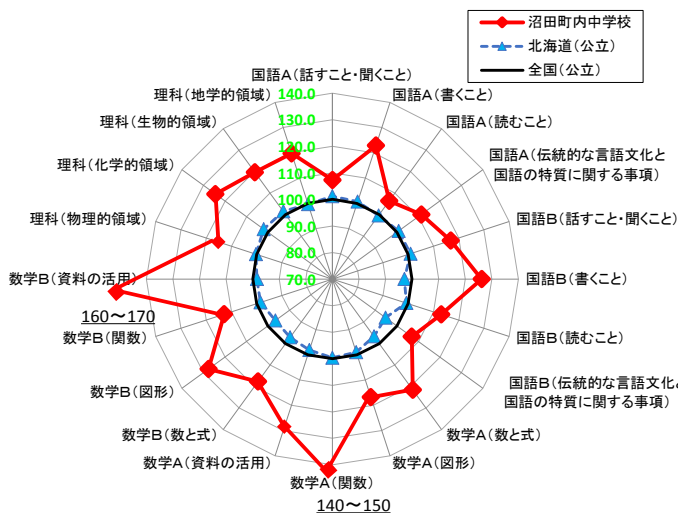
【沼田町の学力向上策】

- ◎ 平成30年沼田学園開設による小中9年間を見通した教育課程の編成と体制及び教育環境の整備等による小中一貫教育の推進
- ◎ 小中乗り入れ授業や合同運動会等の各種交流活動の実施
- ◎ 町単独費用負担教員の配置によるきめ細かな学習指導の実施
- ◎ 幼小中一貫・連携教育を通した英語授業や中学生のカナダ訪問の実施
- ◎ 中学生全員による英語検定、小学校第4～6学年による漢字検定の助成
- ◎ 長期休業中及び平日の「学習サポート事業」の実施
- ◎ 保護者と連携した生活リズムチェックシートの活用
- ◎ 子どもによる携帯情報端末等の主体的なルールづくり
- ◎ 読書で親子のコミュニケーションを図る「家読」の推進
- ◎ 地域や保護者を対象とした「家庭教育講演会」、「親学講座」の開催

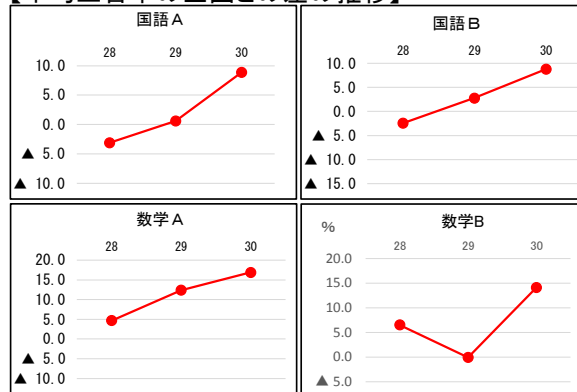
■沼田町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:19人)

【教科全体の状況】

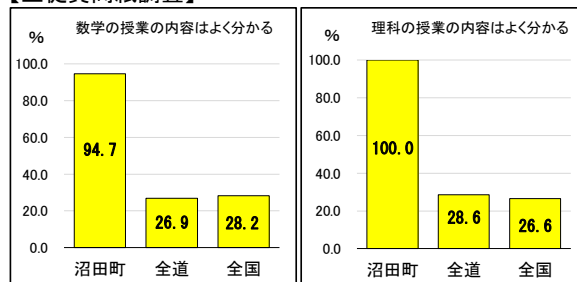
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



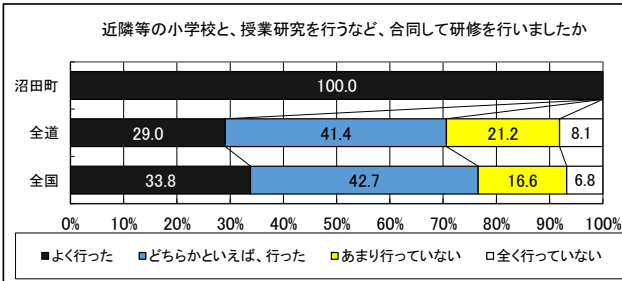
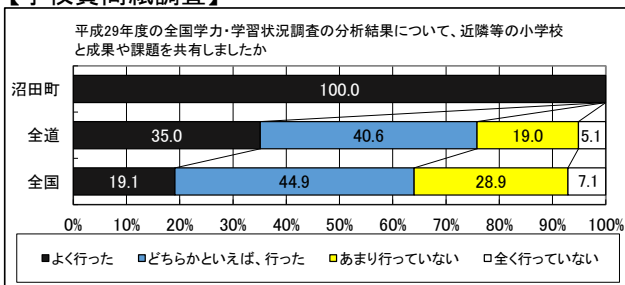
【平均正答率の全国との差の推移】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 数学A・Bでは、全ての領域で全国を上回っている。 ○ 理科では、全ての領域で全国を上回っている。	○ 全国学力・学習状況調査の分析結果について、小学校と成果や課題を共有したり、合同の研修を行ったりするなど、小中一貫教育の取組を充実したことにより、日常の授業改善が図られ、全ての教科で全国を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「数学の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国を上回っている。 ○ 「理科の授業の内容はよく分かる」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 町費独費用負担教員の配置によるきめ細かな学習指導を実施した結果、数学や理科の授業の内容がよく分かる生徒の割合が、全国を上回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 平成29年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小学校と成果や課題を共有した。 ○ 近隣等の小学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行った。	

【沼田町の学力向上策】

- ◎ 平成30年沼田学園開設による小中9年間を見通した教育課程の編成と体制及び教育環境の整備等による小中一貫教育の推進
- ◎ 小中乗り入れ授業や合同運動会等の各種交流活動の実施
- ◎ 町単独費用負担教員の配置によるきめ細かな学習指導の実施
- ◎ 幼小中一貫・連携教育を通じた英語授業や中学生のカナダ訪問の実施
- ◎ 中学生全員による英語検定、小学校第4～6学年による漢字検定の助成
- ◎ 長期休業中及び平日の「学習サポート事業」の実施
- ◎ 保護者と連携した生活リズムチェックシートの活用
- ◎ 子どもによる携帯情報端末等の主体的なルールづくり
- ◎ 読書で親子のコミュニケーションを図る「家読」の推進
- ◎ 地域や保護者を対象とした「家庭教育講演会」、「親学講座」の開催